
烏山民俗資料館年報

令和6年度 第1号

目次

1	令和6年度事業の概要	2
2	烏山民俗資料館の概要	3
	(1) 烏山民俗資料館の概要	4
	(2) 施設の沿革	5
	(3) 移転開館の経緯	6
	(4) 烏山民俗資料館の所蔵品（カラスヤマコレクション）	6
3	施設の管理・運営組織	7
	(1) 組織（令和6年4月1日）	7
	(2) 烏山民俗資料館職員（令和6年4月1日）	7
	(3) 施設の利用状況（令和6年度）	7
	(4) 予算（令和6年度）	9
4	烏山民俗資料館の組織目標（中期計画）	9
	(1) 博福連携事業の推進事業	9
	(2) 地域固有の文化再発見事業	9
	(3) 烏山民俗資料館の独自性の発揮事業	10
	(4) 地域のさまざまな主体との連携推進事業	10
5	令和6年度展覧会開催事業	10
	(1) 企画展等 GALLERY 1（小展示室）	10
	(2) 企画展等 GALLERY 2（大展示室）	13
	(3) 共催事業・出張展示等	15
6	令和6年度学芸員の活動	18
	(1) 調査・研究	18
	(2) 資料収集	19
	(3) 資料の利用（貸し出し・特別観覧等）	20
	(4) レファレンス	20
	(5) 教育普及	20
	(6) 地域連携事業	23
7	広報活動	24
	(1) 報道	24
	(2) 公式ウェブサイト／SNS	24
8	付録	25
	(1) 条例	25
	(2) これまでに開催した展覧会一覧	28

1 令和6年度事業の概要

烏山民俗資料館は、平成22年（2010）1月に、川棚温泉交流センター（川棚の杜）内の資料館施設として開館した。よって、令和6年度においては、開館から15年を迎えることとなる。

当館の開館10周年の際には、新型コロナウイルス感染症の影響により、大規模な記念イベントを実施することが叶わなかった。こうした経緯を踏まえ、開館15周年にあたる今年度は、今後の烏山民俗資料館の活動を象徴するような企画として、開館以後に重点的に実施してきた「手仕事文化」および「食文化」をテーマにしたイベント「藁細工展」を開催することとした。なお本事業は、「川棚の杜」の指定管理者である川棚温泉まちづくり株式会社との共催で実施された。

この企画では、川棚温泉交流センターの施設全体を一つの民俗資料館に見立て、コルトーホール（大交流室）ではワークショップや藁細工作家の作品、地域の藁文化の紹介などの展示、講演会・講座を、小交流室ではミュージアムショップを、また第一・第二展示室では関連企画展を開催するなど、実に多彩な内容となった。

その結果、イベントは計5日間の開催であったが、延べ4,000人を超える来館者を迎えることができ、今後の資料館の活動を広くアピールする機会となったと考える。

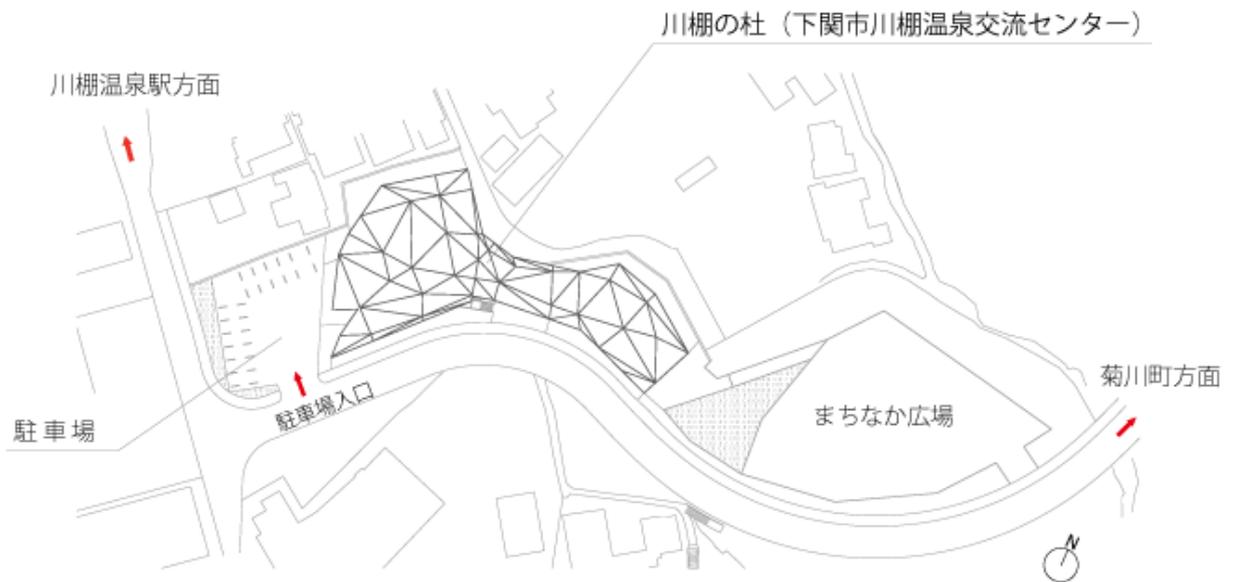
また、令和6年度に実施した展覧会として、地元出身の政治家・湯浅倉平の生誕150年を記念し、企画展「湯浅倉平と故郷の人びと 受け継がれる想い」を開催した。この企画展に先立ち、湯浅倉平の生誕地である旧宇賀村において資料調査を実施し、宇賀地域における新たな資料の収集を行った。これにより、地域と資料館との関係構築が進んだだけでなく、福島県郡山市に所在する湯浅本家との連携を深めることにもつながった点は、本事業の大きな成果といえる。

さらに、例年実施している、回想法を取り入れた展覧会「なつかしき昭和の暮らし 思い出の旅へ」についても触れておきたい。この企画は、高齢化社会に対応した博物館活動の一環として継続してきたものである。令和6年度は、前年度に比べてさらに多くの福祉施設からの来館があり、本企画の地域への浸透と定着を実感することができた。

一方で、開館以来、川棚温泉交流センターや地元団体と協力して実施してきた地域の人気イベント「川棚温泉ひなまつり」については、当館も協力企画展示として季節展「カラスヤマのひなまつり」を開催し、当館所蔵のひな人形や節句文化に関するコレクションを公開してきた。しかし、ひな人形やつるし飾りの製作・展示を担ってきた地元団体が、高齢化によって事業からの撤退を余儀なくされ、「川棚温泉ひなまつり」は、令和6年度についに開催中止となった。

このように、開館から15年が経過した現在、施設運営において地域協力団体の高齢化による活動縮小や撤退という課題が顕在化している。これは、地域の過疎化や高齢化率の上昇といった、より広い地域課題の縮図でもある。今後、地域と連携・協力して活動を展開する当館のような地域博物館にとって、こうした状況への対応は、極めて重要な検討課題であるといえよう。

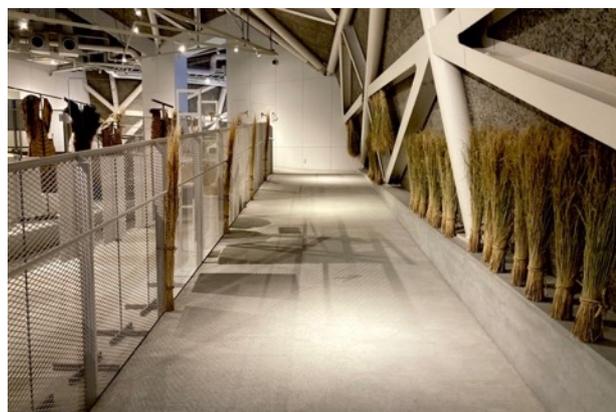
2 烏山民俗資料館の概要



川棚温泉交流センター平面図（周辺含）



川棚温泉交流センター平面図



川棚温泉交流センター及び烏山民俗資料館

(1) 烏山民俗資料館の概要

【住所】 下関市豊浦町大字川棚 5180 川棚温泉交流センター（川棚の杜）内

【敷地面積】 4,498 m²

【建築面積】 1,107.81 m²

【述べ床面積】 1,242.85 m²

【建築構造】 主体 鉄骨構造 2階建

外壁 コンクリート、一部押出成型セメント板／屋根 コンクリート

【開館時間】 9時から19時まで（資料館観覧の場合、入館は18時30分まで）

【観覧料】 無料 ※ただし、特別展開催の場合は改めて入館料を定めることがある。

【休館日】 12月31日から1月3日

【駐車場】 10台（障害者等専用駐車場あり／EV充電スタンドあり）

【施設開館日】 2009年1月

【川棚温泉交流センターの施設面積】

機能	面積 (㎡)	構造	延床面積 (㎡)		
川棚温泉観光交流センター (川棚の杜)					
大交流室 (コルトー・ホール)	236.27	鉄骨 2 階建 (地下 1 階)	1242.85 ㎡		
テラス	22.11				
会議室	32.52				
小交流室	51.74				
観光案内コーナー	4.74				
サブエントランスホール	58.51				
トイレ	52				
通路・階段、その他	76.57				
地下敷地内通路、機械室	133.36				
電気室	42.93				
屋上機械室	17.08				
観光交流部合計	727.83				
烏山民俗資料館					
展示室 1	121.39				
展示室 2	234.34				
荷解室	21.91				
事務所	29.91				
収蔵庫	45.07				
エントランス	14.73				
消火ポンプ室他	47.67				
民俗資料館部合計	515.02				

(2) 施設の沿革

烏山民俗資料館は、旧豊浦町川棚に所在していた私設博物館「烏山工藝館」が平成 8 年に閉館した際、豊浦町が同館の施設とともに、収蔵品のうち約 5,000 点を寄贈されたことを契機として設立された。

豊浦町では、この寄贈資料に加え、町内各地で収集してきた民俗・歴史・考古などの郷土資料を収蔵品として追加し、平成 8 年 6 月に「豊浦町立烏山民俗資料館」として新たに開館した。

その後、平成 17 年に周辺市町との合併により豊浦町が下関市となったことを受け、館の名称を「下関市烏山民俗資料館」と改称し、引き続き活動を続けてきた。

しかしながら、施設の老朽化や展示手法の陳腐化、収蔵資料の保存環境の課題などが浮上したことから、川棚温泉の中心地である湯町地区に建設が計画されていた川棚温泉交流センター「川棚の杜」内への移転計画が立ち上がった。

そして平成 22 年 1 月 17 日、歴史ある川棚温泉の中心地に開館した川棚温泉交流センター「川棚の杜」内において、下関市烏山民俗資料館は新たに開館し、現在に至っている。

(3) 移転開館の経緯

平成 16 年、豊浦町では、地域観光の中心である川棚温泉の街並みの衰退と、観光客など来訪者の減少に対応するため、「湯町地区都市再生整備計画」を策定し、国土交通省の「まちづくり交付金（現：「都市再生整備計画事業」）」の交付を受けることとなった。

この計画では、「当該地区が有する歴史的資源や自然的資源を活用し、それらの資源の有機的な連携を図って温泉街の回遊性を創造することにより、観光・交流によるまちなかの賑わいを取り戻し、魅力満載のやすらぎの空間の創造を図る」（『都市再生整備計画（第 3 回変更）湯町地区』平成 20 年 3 月より）ことを目標とした。

また、湯町地区を「交流・リフレッシュ機能および観光の拠点」として位置づけ、魅力ある温泉街の形成を目指す地区として、地域住民の参加のもと、町をはじめとする関係機関が各施策の実現に向けて取り組むこととなった。

そのような目標を達成する方策のひとつとして、湯町地区の近隣に位置し、施設自体の老朽化が進み、かねてより地域住民から建て直しの要望が寄せられていた烏山民俗資料館を、湯町地区に建設予定の観光交流センター内に移転し、複合施設化する事業案が地元住民の要望により検討されることとなった。

この烏山民俗資料館の観光施設との複合化計画により、同資料館が有する地域の歴史・民俗・文化資料（歴史的資源）や調査・研究の成果などを、都市再生整備計画の目標達成に活用することが可能となり、あわせて、烏山民俗資料館が博物館として備える展示・学習機能や情報発信機能と、観光交流センターの目的である歴史的資源を活用した観光交流・地域間交流・まちづくりの活性化などが、資料館を複合施設内に組み込むことで相乗効果を生むことが期待された。

その検討の後、烏山民俗資料館は川棚温泉観光交流センター内に移転・複合化されることが決定した。

(4) 烏山民俗資料館の所蔵品（カラスヤマコレクション）

烏山民俗資料館のコレクションの特徴は、私設博物館「烏山工藝館」の収蔵品の多くを引き継いでいる点にある。これらの収蔵資料は、柳宗悦の民藝運動の強い影響を受けた個人収集活動を基盤としているものの、私立博物館として、日本のみならずアジア地域を中心とした広い地域の庶民文化や工芸資料も収集されている。

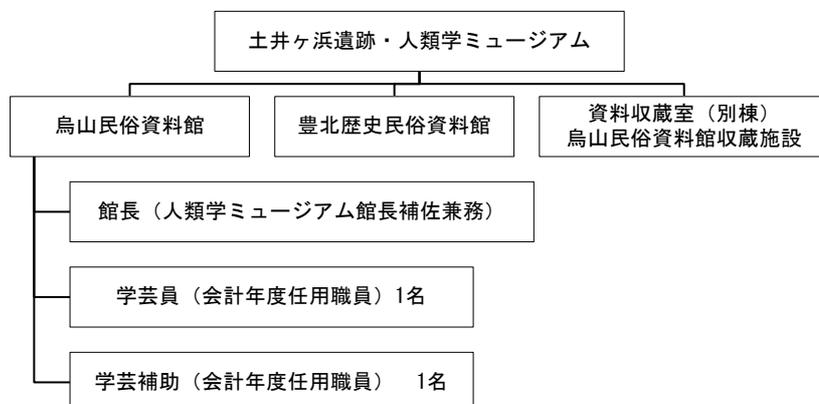
烏山民俗資料館では、これらの収集資料に学術的視点を加えることで、継続的に資料調査や収集活動を行っている。

また、民俗資料館として、下関地域を中心に生活文化に関する資料の収集、回想法事業に活用するため昭和期の生活用具等の収集、さらには川棚温泉という歴史ある温泉街に位置していることから、温泉文化に関する資料の収集も行っている。

3 施設の管理・運営組織

(1) 組織（令和6年4月1日）

烏山民俗資料館は、下関市教育部土井ヶ浜遺跡人類学ミュージアムに所属する。



(2) 烏山民俗資料館職員（令和6年4月1日）

【館長】 河田 聡（人類学ミュージアム館長補佐、豊浦教育支所課長補佐兼務）

【学芸員】 大西圭子（会計年度任用職員）

【学芸補助】 村上 明（会計年度任用職員）

(3) 施設の利用状況（令和6年度）

烏山民俗資料館入館者推移表（平成21年1月より）

（単位：人）

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成21年度（2009年度）										1,952	2,221	2,281	6,454
平成22年度（2010年度）	1,741	3,185	1,943	1,406	2,448	1,971	2,947	2,177	1,184	1,801	1,623	1,736	24,162
平成23年度（2011年度）	5,536	2,130	2,321	2,155	3,321	1,392	2,621	2,249	1,617	1,060	1,686	3,131	29,219
平成24年度（2012年度）	7,723	2,245	1,672	1,858	2,585	2,160	2,832	1,709	1,624	1,879	1,694	2,993	30,974
平成25年度（2013年度）	6,023	2,443	1,922	1,812	2,785	1,917	2,733	2,643	3,062	2,341	2,655	5,026	35,417
平成26年度（2014年度）	10,085	2,621	1,488	1,972	2,504	3,417	2,414	3,099	2,379	1,601	1,849	4,860	38,289
平成27年度（2015年度）	11,035	2,068	1,606	1,874	3,188	2,038	12,146	2,509	2,006	1,453	1,537	6,949	48,409
平成28年度（2016年度）	10,158	2,436	1,356	3,071	2,531	2,378	2,731	1,645	2,670	1,437	1,420	6,780	38,613
平成29年度（2017年度）	1,710	9,644	1,529	3,396	2,353	2,126	3,462	2,379	2,293	1,159	1,432	10,245	41,728
平成30年度（2018年度）	2,026	12,882	1,155	2,573	2,963	2,619	2,690	4,369	3,132	1,179	1,515	7,199	44,302
令和元年度（2019年度）	2,594	9,622	1,536	3,136	2,363	1,712	2,613	2,884	2,096	1,186	1,698	1,723	33,163
令和2年度（2020年度）	79	0	617	876	1,084	1,488	2,005	1,783	1,736	508	2,325	1,707	14,208
令和3年度（2021年度）	1,050	722	237	1,185	823	114	2,306	1,693	981	1,143	1,969	2,231	14,454
令和4年度（2022年度）	2,123	2,781	1,482	2,042	1,106	868	3,154	1,781	1,151	1,907	1,132	5,182	24,709
令和5年度（2023年度）	3,596	6,092	1,761	1,249	925	1,293	3,881	2,491	2,240	1,844	4,009	6,485	35,866
令和6年度（2024年度）	1,429	7,799	2,093	1,652	1,527	1,369	2,125	2,919	1,974	1,089	5,080	2,647	31,703

(ア) 令和6年度入館者数の概要

令和6年度の入館者数は、前年度に比べて約4,000人の減であった。これは、令和6年4月期及び令和7年3月期の入館者の減少によるものである。

この要因として、令和6年4月期については、川棚温泉交流センターで開催される大型イベントの開催が前年に比べて少なかったことにある。また、令和7年3月期の入館者数の減少については、これまで烏山民俗資料館としても地域との共同イベントとして実施してきた「川棚温泉ひなまつり」が開催中止となった影響と考えられる。

令和6年度の団体客及び施設見学利用者は、年間を通じて周辺地域のデイサービスの利用があったことから増加傾向にある。これは、回想法を取り入れた企画展「なつかしき昭和の暮らし 思い出の旅へ」を含む生活用具を活用した企画展を毎年継続して実施したことのひとつの成果といえよう。

(イ) 団体客及び施設見学利用

令和6年度団体客及び施設見学利用は、前年度に比べて近隣地域の福祉施設デイサービス等の利用が年間を通じてあったことから増加することとなった。

令和6年度 団体等見学者数（川棚温泉交流センター／烏山民俗資料館）

番号	来館日		県名	団体名	種別	団体種別			見学内容
						児童 生徒	一般	福祉	計
1	2024年4月1日	月	山口	川棚グランドホテルお多福	一般		5	5	自由見学
2	2024年4月30日	火	山口	川棚小学校 2年生	小学校	75		75	展示解説
3	2024年5月18日	土	山口	川棚公民館ふれあいウォーク	一般		48	48	自由見学
4	2024年6月13日	木	山口	夢が丘中学校	中学校	72		72	展示解説
5	2024年6月18日	火	山口	川棚小学校 3年生	小学校	60		60	展示解説
6	2024年6月29日	土	福島	特別対応（福島県）	一般		4	4	展示解説
7	2024年7月1日	月	福島	特別対応（福島県）	一般		4	4	展示解説
8	2024年8月22日	木	山口	建物見学	一般		14	14	自由見学
9	2024年10月5日	土	山口	宇部市歩こう会	一般		30	30	自由見学
10	2024年10月15日	火	山口	川棚小学校	小学校	21		21	展示解説
11	2024年10月25日	金	山口	やすらぎデイサービス	福祉			21	展示解説
12	2024年10月25日	金	山口	やすらぎデイサービス	福祉			12	展示解説
13	2024年10月28日	月	山口	団体バス	一般		22	22	展示解説
14	2024年11月4日	月	山口	デイサービスSUN	福祉			24	展示解説
15	2024年11月5日	火	山口	デイサービスSUN	福祉			14	展示解説
16	2024年11月5日	火	山口	豊寿苑	福祉			10	展示解説
17	2024年11月6日	水	山口	デイサービスSUN	福祉			12	展示解説
18	2024年11月6日	水	山口	豊寿苑	福祉			10	展示解説
19	2024年11月6日	水	山口	ケアライフくろい	福祉			12	展示解説
20	2024年11月7日	木	山口	デイサービスSUN	福祉			14	展示解説
21	2024年11月7日	木	山口	豊寿苑	福祉			10	展示解説
22	2024年11月8日	金	山口	デイサービスSUN	福祉			3	展示解説
23	2024年11月8日	金	山口	豊寿苑	福祉			10	展示解説
24	2024年11月8日	金	山口	ケアライフくろい	福祉			10	展示解説
25	2024年11月8日	金	山口	デイサービスみなみ風	福祉			5	展示解説
26	2024年11月9日	土	山口	デイサービスSUN	福祉			4	展示解説
27	2024年11月9日	土	山口	豊寿苑	福祉			8	展示解説
28	2024年11月11日	月	山口	福祉バス	一般			12	自由見学
29	2024年11月26日	火	山口	長門市いきいきサロンひまわり	一般			16	自由見学
30	2024年11月30日	土	山口	JTB 団体バス	一般		34	34	自由見学
31	2024年12月4日	水	山口	武久1丁目自治会	一般		14	14	自由見学
32	2024年12月4日	水	福岡	北九州子どもの村小学校	小学校	25		25	展示解説
33	2024年12月6日	金	山口	下関中等教育学校	高校	7		7	自由見学

34	2024年12月14日	土	福岡	太陽旅行	一般		26		26	展示解説	
35	2025年2月7日	金	山口	豊寿苑	福祉			8	8	自由見学	
37	2025年2月11日	金	山口	豊寿苑	福祉			11	11	自由見学	
38	2025年2月17日	月	山口	長府ひだまりサロン	一般			20	20	自由見学	
39	2025年3月6日	木	山口	台湾メディアファムツアー	一般		7		7	展示解説	
40	2025年3月10日	月	山口	豊寿苑	福祉			9	9	展示解説	
41	2025年3月11日	火	山口	豊寿苑	福祉			11	11	展示解説	
42	2025年3月12日	水	山口	豊寿苑	福祉			10	10	展示解説	
43	2025年3月13日	木	山口	豊寿苑	福祉			11	11	展示解説	
44	2025年3月14日	金	山口	豊寿苑	福祉			9	9	展示解説	
45	2025年3月15日	土	山口	豊寿苑	福祉			8	8	展示解説	
合計(人数)							260	208	304	772	人

(4) 予算(令和6年度)

烏山民俗資料館事業費(令和6年度)

事業名	事業費目	事業費(千円)
烏山民俗資料館管理運営業務	人件費(会計年度任用職員2名)	6,223
	施設管理費	2,487
	施設運営費	1,241
	令和6年度事業費合計	9,951

4 烏山民俗資料館の組織目標(中期計画)

烏山民俗資料館では、開館10年を経過した令和2年度より資料館活動において達成すべき中期目標の策定を組織内部において実施した。中期目標は、10カ年の期間を設け、以下の事業を実施するとともに、関連する資料等の収集、調査及び研究することを資料館の活動目標としている。

(1) 博福連携事業の推進事業

高齢者社会に対応した新たな博物館像として、高齢者施設・医療施設等と連携した事業を展開、高齢者の集う場所、心の癒やされる場所として博物館の活用を目標とする。

【令和6年度実施事業】

- ① 回想法を取り入れた企画展の開催及び回想法に活用可能な資料の収集
- ② 高齢者福祉施設への資料館活動の周知

(2) 地域固有の文化再発見事業

地域に埋もれた固有の歴史・文化を調査するとともに、改めて見直し、その価値を再認識するための事業。これら、すでに忘れ去られた地域固有の文化を再発見し、紹介する企画展示及び教育普及活動を実施するだけでなく、新たな地域教育への活用並びに地域経済の発展に貢献することを目的とする。

【令和6年度実施事業】

- ① 下関地域の節句行事「さるのぼり」調査及び啓蒙活動
- ② 稲の山口県在来品種調査及びそれに関する展示、標本資料の収集、栽培実験、試食等
- ③ 地域の薫文化並びに薫細工職人「諏訪音松」調査、資料収集
- ④ 湯浅倉平に関する企画展の開催、資料調査・資料収集

(3) 烏山民俗資料館の独自性の発揮事業

資料館の独自性を発揮するために、他の博物館にない魅力的な烏山民俗資料館の所蔵品（カラスヤマコレクション）を活用し、幅広い年齢層、地域を超えた来館者の増加をはかる。

【令和6年度実施事業】

- ① カラスヤマコレクションを活用した企画展の開催

(4) 地域のさまざまな主体との連携推進事業

歴史や文化に関するさまざまな資源を、地域内のさまざまな主体と連携して活用・保存し、地域活性化や住民の生活向上につなげることを目的とする。

地域固有の歴史や生活文化についての調査・研究・資料収集・展覧会開催事業、教育普及業務等を地域内のさまざまな主体と連携することで、地域住民並びに観光客が地域文化に触れ合い学ぶ機会の充実をはかることを目標とする。

【令和6年度実施事業】

- ① 近隣地域施設への出張展示の開催
- ② 地域の民間団体等と連携した事業の開催

5 令和6年度展覧会開催事業

(1) 企画展等 Gallery 1（小展示室）

烏山民俗資料館の小展示室（Gallery 1）では、令和6年度には合計4回の展覧会を開催した。以下、その展示概要を記載する。

① テーマ展「アルフレッド・コルトーと夢の島」

【開催期間】 令和5年6月15日（土）～9月17日（火）

【展示概要】

昭和27年に来日公演を行ったフランス人音楽家アルフレッド・コルトーと川棚村の物語。そこから始まる下関市とエコール・ノルマル音楽院とのパートナーシップ。以降、コルトーの宿泊したホテル跡地に計画



された川棚温泉交流センター(川棚の杜)大交流室での「コルトーホール」の誕生。川棚・コルトー音楽祭、コルトーを偲ぶ会といった顕彰活動などを紹介。

本展覧会は、コルトー来日公演、川棚滞在を当時の資料から振り返り、その際にコルトーの遺した約束と、その後のコルトー顕彰活動を伝える。

【展示資料】

アルフレッド・コルトー来日講演パンフレット、来日時の写真、レコード等、約 20 点

【関連事業】

「コルトーを偲ぶ会」

日程：令和 6 年 6 月 15 日（土）

主催：川棚温泉まちづくり株式会社／協力：烏山民俗資料館



②テーマ展「しっちょる？川棚温泉 川棚温泉がわかる 10 のお話」

【開催期間】 令和 6 年 9 月 21 日（土）～12 月 8 日（日）

【展示概要】

こどもから大人まで、川棚温泉に来たのなら、ぜひ知っておきたい、興味深くて面白い、川棚温泉がもっと楽しめる 10 のお話を紹介。

川棚温泉の開湯伝説、文化や習慣、領主と温泉、庶民と温泉、かつての流行、温泉客の楽しみ、名所や名物など、時代とともにどんどん変わっていく川棚温泉で、歴史に埋もれてしまったこと、新しいものに上書きされたもの、今も絶えず続いていることなどを取り上げる展覧会。

【展示資料】

川棚温泉および周辺地域の戦前の絵葉書、鳥瞰図など約 30 点



③開館 15 周年記念企画展「米と飯 昔のお米とご飯の知恵」

【開催期間】 令和 6 年 12 月 14 日（土）～令和 7 年 3 月 9 日（日）

【展示概要】

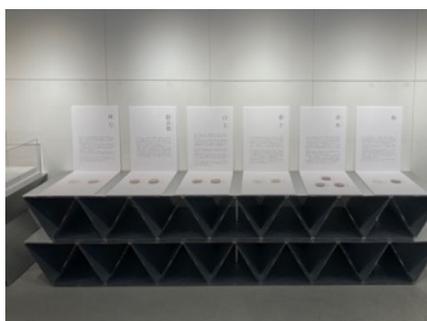
開館 15 周年記念イベント「薫細工展」の関連展示として実施した企画。山口県で近世・近代に生産された福岡県北九州の在来品種「白玉」や山口県の在来品種として生まれ、その後で朝鮮半島で人気となった品種「穀良都（こくりょうみやこ）」など近世・近代の在来品種の「お米」の誕生と歴史を知ることができる。

貴重なお米の品種「白玉」「穀良都（こくりょうみやこ）」「神力」「かばしこ」や各地の「赤米」などの穀物標本とともに、これらの稲の植物標本資料、鳥山民俗資料館で実施した在来稲の実験栽培の様子を映像にて紹介した。

また、江戸時代から昭和初期頃までの「ご飯」の炊き方の変遷、山口県での「ご飯」の調理法の変遷などを知ることができる。

【展示資料】

在来品種の穀物標本として、「白玉」「穀良都（こくりょうみやこ）」「かばしこ」「神力」やさまざまな地域の赤米。在来品種や栽培品種の植物標本など。



④季節展「さるのぼり知っていますか？」

【開催期間】 令和 7 年 3 月 15 日（土）～6 月 10 日（火）

【展示概要】

下関地域で昭和 40 年代頃まで端午の節句飾りとして、鯉のぼりと同じように屋外に掲げられていた「さるのぼり」に注目して、当館の所蔵するさるのぼりを紹介。同時に展覧会を通して、その存在を周知するとともに、展示会場に「さるのぼり情報板」を設置し、下関地域のさるのぼりの情報を収集した。

【展示資料】

下関地域のさるのぼり、延岡市の昇り猿、約 10 点

【関連事業】



さるのぼり屋外展示 展示期間 令和7年6月2日～6日

6月6日は展示解説会を実施（10～11時）



(2) 企画展等 Gallery 2（大展示室）

鳥山民俗資料館の大展示室（Gallery 2）では、令和6年度には合計4回の展覧会を開催した。以下、その展示概要を記載する。

①湯浅倉平生誕150年記念企画展「湯浅倉平と故郷の人びと 受け継がれる想い」

【開催期間】 令和6年4月20日（土）～令和6年7月7日（日）

【展示概要】

昭和天皇の側近として宮内大臣、内大臣等の要職を歴任した下関市豊浦町宇賀出身の湯浅倉平（1874－1940）の生誕150年を記念して開催した展覧会。

湯浅倉平と旧宇賀村の人びとの交流、令和の時代に受け継がれる地元住民の取り組みを紹介した。

【展示資料】

湯浅倉平着用宮内高等官供奉服、フロックコート、ベスト、シルクハット、紋付単衣羽織、恩賜釣竿、勲一等旭日桐花大綬章、昭和9年に宇賀村に帰郷した際に撮影された写真など約50点を展示。

また、昭和天皇の行幸の際に湯浅倉平が実際に着用した宮内高等官供奉服を特別に公開した。



②企画展「なつかしき昭和の暮らし 思い出の旅へ」

【開催期間】 令和6年7月13日（土）～11月10日（日）

【展示概要】

毎年恒例となった「昭和の暮らし」をテーマとした企画展。

昔の生活道具や写真などを見て、自身の過去を振り返り、思い出や出来事を語り合う「回想法」は、心身に良い影響を及ぼすとされ、高齢者の健康維持や認知症予防に注目されている。

また、高齢者と子どもたちの会話の場としても利用されることを想定して開催した。

この企画展では、高齢者同士が懐かしい記憶や思い出を語り合う場として、大切な人との思い出を共有する場としての活用を目的とするとともに、展示室内に自由記入可能な「昭和の記憶掲示板」を設置して、地域の人々の記憶に残る昭和の記憶を来館者と共有する試みを実施した。

【展示資料】

足踏みミシン、振り子時計、白黒テレビ、羽釜、自動保温式炊飯器、氷冷蔵庫、炭火アイロン、こたつ、真空管ラジオ、小学校の机と椅子、教科書、蚊帳、かき氷機、ペーゴマ、ダイヤル式電話機など約50点。



③企画展「森をまとう 植物ファッション」

【開催期間】 令和6年11月16日（土）～令和7年2月24日（月）

【展示概要】

アジア地域及び日本全国から収集された手仕事資料「カラスヤマコレクション」を活用することを目的に開催した。

身近にある植物素材を巧みに活用し作り上げた衣服や装飾品。その中でも、藁、樹皮、竹、蔓草といった生活環境に身近な植物は、広く活用されてきた植物素材でありながら、環境への負荷が少なく、さらには再生可能であり、現代においても持続可能な素材としてさまざまな地域で注目を集めている。

この展覧会は、植物素材を利用した装身具を作り上げてきた、さまざまな地域のひとびとの創造性と豊かな自然、地域文化を感じるとともにさまざまな地域の共通した用具を展示することで、地域文化の多様性を学ぶことを目的とする。

また、自然の恩恵を受け、持続可能な未来を見据えた、古くもありながら、新しいファッションの形と植物素材の活用の可能性を提案する。



【展示資料】

東北地方、西日本の蓑（みの）、日本各地の笠、アジアの笠、日本各地の履物、アジアの履物、日本各地の籠（かご）、アジアの籠など約 60 点



④季節展「カラスヤマのひなまつり」

【開催期間】 令和7年2月28日（金）～4月20日（日）

【展示概要】

ひなまつりの季節に烏山民俗資料館の所蔵する全国各地の郷土色豊かなひなかざりや大正末期から下関市内の商家で飾られた御殿飾りと数々の調度品を公開するとともに、素朴な庶民の節句飾りやその由来・風習も紹介する。

【展示資料】

下関地域および日本各地のひなかざり 約 80 点



（3）共催事業・出張展示等

令和6年度は、各種団体等との共催企画を1回、出張展示を2回開催した。以下は、その概要となる。

①川棚の杜・烏山民俗資料館開館15周年記念イベント「薫細工展」

【開催期間】 令和7年2月7日（金）～2月11日（火：祝日）

【主催】 烏山民俗資料館 川棚温泉まちづくり株式会社

【会場】 川棚温泉交流センター（川棚の杜）施設全体

【事業概要】

川棚温泉交流センター（川棚の杜）・鳥山民俗資料館開館15周年記念特別企画、コルトーホール、Café 孤留島など川棚の杜の施設全体が、民俗資料館となる。

下関市が誇る昭和の藁細工職人諏訪音松の作品、諏訪音松の作品に影響を受けるとともに川棚地区の稲藁を使用して藁細工を製作する北九州市在住の藁細工作家柳井佳の新作を含む作品を展示する。また、諏訪音松の没後、後継者

もなく技法が途切れていた代表作「鶴寿注連飾り（スワシメ）」を柳井佳が復元。この展覧会では、二人の製作した「鶴寿注連飾り」を見ることができる。

【展示資料】

諏訪音松作品、柳井佳作品、豊浦地域の藁細工文化資料等 約20点



【関連事業】

ア. 「藁細工ワークショップ」

開催日

令和7年2月7日（金）／予約18名、2月8日（土）／予約18名

豊浦地域に残る藁を使った伝統文化「盗餅馬（とへうま）」を製作するワークショップ。



イ. 森須磨子講演会「しめかざり再発見 あらためて知る正月のころ」

開催日 令和7年2月9日（日）／予約40名

しめかざり収集家。日本各地のしめかざりを調査・収集している話題や、しめかざりの歴史、正月行事、正月飾りと歳神などについて講演。

ウ. クロージング講演会「やまぐちのお米とご飯のおはなし」

開催日 令和7年2月11日（火）／予約不要



講師 河田 聡（烏山民俗資料館館長）

エ. ほとりの商店川棚出張所

出店日 令和7年2月7日（金）～2月11日（火）

手仕事をテーマにした品物を販売。藁細工、モビール、文房具、書籍、焼き菓子、パンなど。 ・つつみ舎 ・よしいいくえ ・柳井佳 ・古本や檸檬 ・工房日々く ・滋養堂（9日のみ） ・暦と養生みずたま（11日のみ）

※「米と飯」展で紹介した在来品種「白玉」「穀良都」を使ったパン（滋養堂）、弁当（暦と養生みずたま）も販売。



②川棚グランドホテル主催「井上式料理」イベント出張展示

【展示名】「川棚を唄う 詩歌が伝える景色」

【イベント主催】川棚グランドホテルお多福

【展示場所】川棚グランドホテルお多福 ロビー

【開催日時】令和6年6月2日（日）



③宇賀ふれあいまつり出張展示

【出張展示名】「内大臣 湯浅倉平のふるさと宇賀」

【イベント主催】宇賀・豊浦ふれあいセンター運営委員会

【展示場所】宇賀ふれあいセンター講堂

【開催日時】令和6年11月10日（日）



④さるのぼり屋外展示

【展示名】「さるのぼり屋外展示」

下関地域にのこる端午の節句の伝統的な屋外飾りである「さるのぼり」を実際に屋外において展示する

【展示場所】川棚温泉交流センター（川棚の杜） 正面駐車場

【開催日時】 令和6年6月1日（土）～6月5日（水）

※令和5年度 季節展「さるのぼりを知っていますか？」（令和6年3月15日～6月10日）関連企画



6 令和6年度学芸員の活動

（1）調査・研究

①湯浅倉平関連資料調査

令和6年度に開催する湯浅倉平生誕150年記念企画展のため、生誕地である宇賀湯玉地区を中心に調査を実施した。

湯浅倉平に関する資料調査等（令和6年度）

調査日	内容	場所
4月23日	湯浅倉平墓所及び位牌調査	宇賀湯玉善念寺
4月23日	湯浅倉平生誕之地碑調査	宇賀湯玉在地区
5月1日	湯浅倉平翁祭事（湯浅祭り）調査	宇賀湯玉在地区
5月2日	湯玉在地区古写真調査	宇賀湯玉在地区
5月9日	湯浅倉平書簡調査	宇賀湯玉在地区
6月5日	湯浅倉平書簡及び湯玉在地区古写真調査	宇賀湯玉在地区
6月20日	湯浅倉平パネル展製作依頼	宇賀地区自治会連合会
6月29日	湯浅倉平御子孫来館、湯浅倉平生誕150年企画展見学、湯玉在の生誕地訪問案内	宇賀湯玉在地区
6月30日	湯浅倉平に関する聞き取り調査：宇賀湯玉在地区在住者（昭和2年生まれ）	宇賀湯玉在地区
7月24日	湯浅倉平書簡調査	宇賀湯玉地区
8月2日	湯浅倉平に関する聞き取り調査：宇賀村長関係者	宇賀湯玉地区
10月29日	湯浅倉平資料調査（善念寺）写真撮影 肖像写真2点、シルクハット1点、振り子時計	湯玉 善念寺
11月19日	湯浅倉平古写真調査	宇賀湯玉在地区

また、湯浅倉平に関する調査の成果として、下記の企画展示を実施した。

湯浅倉平に関する展示活動等（令和6年度）

調査日	内容	場所
4月20日	烏山民俗資料館 湯浅倉平生誕150年記念企画展「湯浅倉平と故郷の人びとー受け継がれる想いー」開始	烏山民俗資料館大展示室
6月26日	ミニ講座「内大臣湯浅倉平のふるさと」	川棚温泉交流センター小交流室
11月10日	烏山民俗資料館出張パネル展「湯浅倉平生誕150年記念 湯浅倉平のふるさと宇賀」宇賀ふれあいまつりにて開催	宇賀ふれあいセンター

②稲の在来品種に関する調査

令和5年度より継続して実施。令和6年度は、在来品種のうち山口県の在来品種「穀良都」と福岡県の在来品種「白玉」の二種を豊北地域の農家の協力によって栽培を行うことができた。栽培された米は、開館15周年記念事業である「藁細工展」において、イベント出品者である「滋養堂」による在来米種を使用したパンの販売、「養生みずたま」による弁当二種類の販売を行うことで一般の方々に地域の在来品種の味を提供することができた。

また、令和6年度は、川棚の杜敷地内で二種類の稲在来品種の植え付け実験を実施し、その内容を公式SNSで公開した。これらの調査成果は「藁細工展」にあわせて「米と飯」展として実施した。

【在来品種米 試験栽培】（左：穀良都／右：白玉）



(2) 資料収集

受贈資料（令和6年度）

資料名	分類	員数	年代	内容
秤道具	歴史	10	江戸時代	民具収集家岡野武夫氏所蔵資料（両替天秤1点、分銅一式、両替商木製看板2点、四文銭一束、天保銭一束、銭升2点、携帯用竿秤2点）
古写真 御大典奉祝女角力	民俗	1	大正4年	大正天皇の即位を奉祝し、宇賀地区で女性たちが力士や行司に仮装し、街中を練り歩いた時の記念写真（複写）。原本は善念寺蔵
阿部家文書	民俗	259	明治末～昭和初期	大正期に定置網漁を操業した豊浦町室津出身の阿部文蔵（1889—1970）の定置網漁に関する資料群。主な資料は阿部漁業部の大敷網漁操業日誌、売上帳、仕込帳、免許状、海図等
山口県観光関連資料	民俗	6	大正～昭和初期	川棚温泉絵葉書（2枚）、小串～滝部間鉄道開通記念絵葉書（4枚）

令和6年度収集資料合計 276 点

(3) 資料の利用（貸し出し・特別観覧等）

所蔵資料特別観覧件数（令和6年度）

日時	内容	調査者
7月5日	永富家資料閲覧	室津地区在住 個人
3月17日	湯浅倉平着用宮内高等官供奉服調査	近代日本服制史研究 研究者
3月18日	川棚芝居若嶋座由来書「田部川棚両村藝祖九品念佛宗傳記」・「九品念佛者書」	昭和女子大学 研究者
3月24日	川棚芝居若嶋座資料浄瑠璃本「後編 新舞台扇子錦木」	日本女子大学 研究者

(4) レファレンス

烏山民俗資料館レファレンス（令和6年度）

No.	年	月	日	方法	問い合わせ者	内容	月別件数	
1	R6	4	3	電話	下関市市観光政策課	テレビ番組の館内撮影について	3	
2			22	来館	個人（来館者）	湯浅倉平生誕地への行き方		
3			25	来館	個人（川棚湯町地区）	夢が丘中学校校歌の音源と譜面について		
4		5	9	来館	個人（室津地区、下関市議）	室津のこて絵の傷みや移築についての相談	4	
5			9	来館	個人（川棚高砂地区）	子供の頃の川棚山田・高砂地区について		
6			11	来館	個人（黒井地区）	誠意小学校の行政文書について		
7			17	メール	のぼり猿保存会	福岡県八女市のさるのぼりについて		
8		6	26	来館	豊浦地区まちづくり協議会	宇賀本郷の古写真について	1	
9		7	17	電話	個人（宇部市）	宇部郵趣会の資料寄贈の相談	1	
10		11	6	電話	個人（京都産業大学）	『古谷道庵日乗』の資料について	4	
11			15	来館	個人（小串地区）	松尾神社と青龍権現の祭神について		
12			18	来館	個人（川棚高砂地区）	川中神社と秋葉の地名について		
13		12	18	来館	個人（川棚高砂地区）	高松宮夫妻の川棚温泉宿泊について	3	
14			5	来館	個人（川棚塩田地区）	川棚塩田地区の塩田について		
15			18	電話	豊浦総合支所地域政策課	妙青寺雪舟庭の築庭年代について		
16		R7	2	19	来館	ローカルコネクト豊浦	川棚温泉の古写真の閲覧方法について	2
17				19	電話	個人（豊浦地区まちづくり協議会）	室津の著名人について	
18			3	26	来館	個人（浜田市後野神社中）	鬼ヶ城伝説について	2
19				26	来館	個人（川棚高砂地区）	山田古墳について	
20				26	電話	川棚グランドホテルお多福	川棚温泉及び狗留孫山名勝図絵について	

令和6年度合計件数

20

(5) 教育普及

令和6年度の主催講座および講演依頼、ワークショップ等は以下のとおりとなる。

① カラスヤマのミニ講座（自主事業）

第一回「さるのぼりを知っていますか？」

【開催日時】令和6年6月5日（水）

【開催場所】川棚の杜（Café 孤留島）

【参加人数】10名

【講師】村上明（烏山民俗資料館職員：会計年度任用職員）



第二回「内大臣湯浅倉平のふるさと」

【開催日時】令和6年6月26日（水）

【開催場所】川棚の杜（Café 孤留島）

【参加人数】8名

【講師】大西圭子（烏山民俗資料館学芸員：会計年度任用職員）



②講演依頼等

講演会「やまぐちのお米とご飯のおはなし」

※開館15周年記念展示「藁細工展」クロージング講演会

【主催】川棚温泉まちづくり株式会社 / 烏山民俗資料館

【開催日】令和7年2月11日（火）

【会場】コルトーホール

【講師】河田聡（烏山民俗資料館館長）



講演「近代・下関の食と産業」

【主催】滝部・栗野地区はってんクラブ

【開催日】令和6年10月25日（金）

【会場】豊北町商工会館

【参加人数】40名

【講師】河田聡（烏山民俗資料館館長）



③ワークショップ

「藁細工ワークショップ」

【主催】川棚温泉まちづくり株式会社 / 烏山民俗資料館

【開催日】令和7年2月7日（金）～2月9日（日）

【会場】コルトーホール

【参加人数】2月7日（金）18名、2月8日（土）18名、

【講師】村上明（烏山民俗資料館職員：会計年度任用職員） / 永峰慎哉（川棚温泉まちづくり株式会社）



「藁体験ワークショップ」

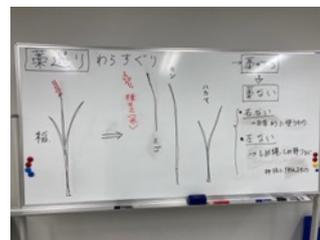
【主催】 烏山民俗資料館 / 協力 川棚温泉まちづくり株式会社

【開催日】 令和6年12月4日(水)

【会場】 コルトーホール

【参加人数】 北九州子どもの村小学校 児童 25名

【講師】 村上明(烏山民俗資料館職員:会計年度任用職員)/永峰慎哉(川棚温泉まちづくり株式会社)



④ イベント協力依頼

「架空の学校 アルスコーレ」イベントへの協力

【協力内容】

「架空の学校アルスコーレ」への参加アーティスト梅田哲也氏の作品製作のためのフィールドワーク・リサーチのツアーガイドとして民俗資料等の解説。

【主催】 YCAM (山口情報芸術センター)

【日時】 令和6年6月29日(土)

【場所】 資料収蔵室

【参加人数】 15名

⑤ 職場体験学習

【開催日】 令和6年6月13日(木)・6月14日(金)

【主催】 下関市立夢が丘中学校

【参加人数】 3名

豊浦地域では、豊浦地区まちづくり協議会を仲介として、地域の中学校の職場体験の受け入れを行っている。令和6年度烏山民俗資料館では、川棚温泉交流センターと協力して夢が丘中学校2年生3名を対象に、職場体験学習をおこなった。

職場体験学習は、6月13日(木)を川棚温泉交流センターの運営をおこなう川棚温泉まちづくり職員が担当し、6月14日(金)は、烏山民俗資料館職員が担当した。

烏山民俗資料館では、6月14日(金)の午前に博物館の業務についての座学を実施。午後には、次回展示のテーマ展「アルフレッド・コルトーと夢の島」キャプション製作・展示レイアウトの実習をおこなった。

【講師】 河田聡(烏山民俗資料館館長)、大西圭子(烏山民俗資料館学芸員:会計年度職員)、村上明(烏山民俗資料館職員:会計年度職員)



⑥ 子ども文化パスポート事業

子どもたちが、地域の文化・歴史・自然に接することにより、豊かな心を育むとともに親子のふれあう機会を増やすことを目的として、夏休みに開催された子ども文化パスポート事業に参加した。

【開催期間】

令和6年7月19日から9月1日

【参加特典】

事業へ参加特典として「川棚温泉みくじ」を配布した。

(6) 地域連携事業

① コルトーを偲ぶ会

【開催日】 令和6年6月15日（土）

【主催】 川棚温泉まちづくり株式会社

【参加人数】 135名

毎年、川棚温泉交流センターでは、アルフレッド・コルトーの命日6月15日に、一般市民を対象としたコルトー胸像への献花、茶話会、ミニコンサートをおこなっている。

令和6年度烏山民俗資料館では、「コルトー偲ぶ会」の開催時期にあわせてテーマ展「アルフレッド・コルトーと夢の島」を実施した。また、「コルトーを偲ぶ会」の閉会後に「アルフレッド・コルトーと夢の島」展示解説会をおこなった。

【展示解説】 村上明（烏山民俗資料館職員：会計年度職員）



7 広報活動

(1) 報道

令和6年度報道件数 13件 (マスコミ3件、ミニコミ10件)

NO.	掲載月日	報道会社	報道内容
1	令和6年6月30日	毎日新聞(週末情報)	湯浅倉平生誕150年記念企画展「湯浅倉平と故郷の人びと」
2	令和6年5月25日	サンデー下関	湯浅倉平生誕150年記念企画展「湯浅倉平と故郷の人びと」
3	令和6年6月14日	ほっぷ下関版	テーマ展「アルフレッド・コルトーと夢の島」
4	令和6年6月22日	サンデー下関	テーマ展「アルフレッド・コルトーと夢の島」
5	令和6年7月19日	ほっぷ下関版	企画展「なつかしき昭和のくらしー思い出の旅へー」
6	令和6年7月27日	サンデー下関	企画展「なつかしき昭和のくらしー思い出の旅へー」
7	令和6年10月26日	サンデー下関	テーマ展「しっちゃん?川棚温泉 川棚温泉がわかる10のお話」
8	令和6年12月7日	サンデー下関	企画展「森をまとう 植物ファッション」
9	令和7年1月11日	毎日新聞(週末情報)	企画展「森をまとう 植物ファッション」
10	令和7年1月18日	サンデー下関	企画展「米と飯 昔のお米とご飯の知恵」
11	令和7年2月23日	毎日新聞(週末情報)	企画展「米と飯 昔のお米とご飯の知恵」
12	令和7年2月28日	サンデー下関	季節展「カラスヤマのひなまつり」
13	令和7年2月28日	ほっぷ下関版	季節展「カラスヤマのひなまつり」

(2) 公式ウェブサイト/SNS

①公式ウェブサイト：下関市烏山民俗資料館

<https://www.karasuyama-museum.jp>

公式ウェブサイトでは、烏山民俗資料館の展示・イベント等の開催のお知らせ、詳細内容等の情報を発信した。



②公式SNS：フェイスブック（下関市烏山民俗資料館）

令和6年度 投稿件数 76件

フェイスブックでは、展示物の紹介やイベント紹介等を実施した。また、在来稲の実験栽培についての経過観察記録なども投稿した。



8 付録

(1) 条例

下関市烏山民俗資料館の設置等に関する条例

平成21年6月25日

条例第44号

改正 令和元年12月19日条例第57号

下関市烏山民俗資料館の設置等に関する条例（平成17年条例第124号）の全部を改正する。

(設置)

第1条 地域固有の生活と文化に関する資料の収集、保管、展示、調査研究等を行うことにより、市民の教養の向上と文化の発展に資するため、次のとおり資料館を設置する。

名称	位置
下関市烏山民俗資料館	下関市豊浦町大字川棚字湯町5180番地

(業務)

第2条 下関市烏山民俗資料館（以下「資料館」という。）において行う業務は、次に掲げるものとする。

- (1) 地域固有の生活と文化に関する資料（以下「資料」という。）の収集、整理、保管及び展示に関する業務
- (2) 資料に係る専門的かつ技術的な調査研究に関する業務
- (3) 前2号に掲げるもののほか、資料館の設置の目的を達成するために必要な業務

(休館日)

第3条 資料館の休館日は、12月31日から翌年の1月3日までの日とする。ただし、下関市教育委員会（以下「委員会」という。）が特に必要があると認めるときは、休館日以外の日に休館し、又は休館日に開館することができる。

(開館時間)

第4条 資料館の開館時間は、午前9時から午後7時までとする。ただし、入館は、午後6時30分までとする。

2 委員会は、必要があると認めるときは、前項の開館時間を変更することができる。

(特別展の観覧料)

第5条 市長は、資料館において特別に企画し、期間を定め資料を展示する場合は、当該資料を観覧しようとする者から観覧料を徴収することができる。

2 観覧料の額は、1人1回につき1,000円以内で市長が定める額とする。

(特別観覧)

第6条 資料館に展示し、又は保管している資料の熟覧、模写、模造等又は撮影等をしようとする者は、委員会の許可を受けなければならない。

(観覧料の減免)

第7条 市長は、特別の理由があると認めるときは、観覧料を減免することができる。

(観覧料の不還付)

第8条 既納の観覧料は、還付しない。ただし、市長が特別の理由があると認めるときは、その全部又は一部を還付することができる。

(入館の制限等)

第9条 委員会は、入館者（入館しようとする者を含む。以下同じ。）が、次の各号のいずれかに該当するときは、入館若しくは観覧を拒み、又は退館を命ずることができる。

- (1) 公益を害し、又はそのおそれのあるとき。
- (2) 資料館の施設、資料又は機材器具を損傷し、汚損し、若しくは滅失し、又はそのおそれのあるとき。
- (3) この条例若しくはこの条例に基づく規則に違反し、又はそのおそれのあるとき。
- (4) その他資料館の管理上支障があると認められるとき。

(賠償の義務)

第10条 入館者は、資料館の施設、資料又は機材器具を損傷し、汚損し、又は滅失したときは、その損害を賠償しなければならない。ただし、市長がやむを得ない理由があると認めるときは、この限りでない。

(運営協議会の設置)

第11条 委員会は、資料館の円滑な運営に資するため、烏山民俗資料館運営協議会（以下「運営協議会」という。）を置くことができる。

2 運営協議会の運営に関し必要な事項は、委員会が別に定める。

(指定管理者による管理)

第12条 委員会は、第1条の設置の目的を効果的に達成するため必要があると認めるときは、指定管理者（地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項に規定する指定管理者をいう。以下同じ。）に資料館の管理を行わせることができる。

2 指定管理者は、法令、この条例、この条例に基づく規則その他委員会の定めるところに従い、資料館の管理を行わなければならない。

3 第1項の規定により指定管理者に管理を行わせる場合において、当該指定管理者が行う業務は、次に掲げるものとする。

- (1) 資料館の運営企画に関する業務
- (2) 資料館の維持管理に関する業務
- (3) 前2号に掲げるもののほか、委員会が必要と認める業務

4 第1項の規定により指定管理者に管理を行わせる場合にあつては、第3条中「下関市教育委員会（以下「委員会」という。）」とあるのは「指定管理者」と、第3条及び第4条中「ときは」とあるのは

「ときは、あらかじめ委員会の承認を得て」と、第4条及び第9条中「委員会」とあるのは「指定管理者」として、これらの規定を適用する。

(委任)

第13条 この条例の施行に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この条例は、規則で定める日から施行する。

(平成21年規則第113号で平成22年1月1日から施行)

附 則 (令和元年12月19日条例第57号)

この条例は、令和2年4月1日から施行する。

(2) これまでに開催した展覧会一覧

鳥山民俗資料館開催展覧会一覧（平成22年度～令和5年度）

開催年度	小展示室 (Gallery1)	大展示室 (Gallery2)
	展示名	展示名
平成22年度	企画展「無銘の美」 2010/1/17 (日)～7/12 (月)	
	企画展「響灘の奥津城 中ノ浜遺跡」 2010/7/15 (木)～9/14 (火)	
	企画展「川棚を巡る旅 山頭火の生きた時代」 2010/9/17 (金)～2011/2/15 (火)	
	企画展「上巳と端午 祝いと祈りのかたち」 2011/2/18 (土)～6/14 (火)	
平成23年度	企画展「山頭火と川棚温泉」 2011/6/17 (金)～9/13 (火)	企画展「端午の節句」 2011/6/14 (火)～7/12 (火)
	テーマ展「アルフレッド・コルトーと川棚温泉」 2011/9/16 (金)～12/13 (火)	企画展「暮らしの中の色」 2011/7/15 (金)～9/13 (火)
	カラシヤマコレクション展「小絵馬一祈りの表現」 2011/12/16 (金)～2012/3/13 (火)	カラシヤマコレクション展「しものせきの風景」 2011/9/16 (金)～2012/4/17 (火)
	テーマ展「アルフレッド・コルトーと川棚温泉1」 2012/3/16 (金)～6/20 (火)	
平成24年度	企画展「川棚温泉の風景 ～上湯と下湯～」 2012/6/23 (土)～9/25 (火)	カラシヤマコレクション展「日本の郷土玩具をめぐる」 2012/4/20 (金)～9/11 (火)
	テーマ展「アルフレッド・コルトーと川棚温泉2」 2012/9/28 (金)～12/11 (火)	カラシヤマコレクション展「暮らしの中の器」 2012/9/14 (金)～2013/1/22 (火)
	カラシヤマコレクション展「仮面の美」 2012/12/14 (金)～2013/4/14 (火)	カラシヤマコレクション「暮らしの中の道具」 2013/1/25 (金)～6/4 (火)
平成25年度	企画展「若嶋座の栄光と伝統 長府藩お抱え歌舞伎一座の存在～最後の名優 中村喜雁遺品発見を中心に～」 2013/4/17 (金)～5/14 (火)	カラシヤマコレクション「暮らしの中の染織」 2013/6/7 (金)～10/1 (火)
	企画展「温泉大博覧会 ちょっとむかしの温泉めぐり～近代観光資料の中の温泉地～」 2013/5/15 (金)～9/3 (火)	カラシヤマコレクション展「暮らしの中の文様」 2013/10/4 (金)～2014/2/4 (火)
	企画展「地図でめぐる下関 絵地図からみた地域の変化」 2013/9/6 (金)～2014/1/14 (火)	カラシヤマコレクション展「祈りと願いの用具」 2014/2/7 (金)～6/10 (火)
	季節展「雛まつりの用具」 2014/1/17 (金)～4/15 (火)	
平成26年度	企画展「お散歩とようら 古写真でめぐる地域」 2014/4/18 (金)～7/8 (火)	カラシヤマコレクション展「くらしとかたち 忘れられたものがあります」 2014/6/13 (金)～10/7 (火)
	カラシヤマコレクション展「ちょっと昔のおもちゃ展」 2014/7/11 (金)～11/11 (火)	カラシヤマコレクション展「看板・広告 まちにあふれたデザイン」 2014/10/10 (金)～2015/2/10 (火)
	カラシヤマコレクション展「山口・関門地方の郷土玩具」 2014/11/14 (金)～2015/3/24 (火)	カラシヤマコレクション展「女性の仕事 暮らしを支えた道具」 2015/2/13 (金)～6/9 (火)
	カラシヤマコレクション展「端午 初夏のしつらえ」 2015/3/27 (金)～6/30 (火)	
平成27年度	開館5周年記念企画展「絵師の眼・学芸の眼」 2015/7/3 (金)～7/7 (火)	企画展「しものせきめぐり 近代下関旅行のすすめ」 2015/6/13 (土)～9/8 (火)
	カラシヤマコレクション展「陰影の中の文化」 2015/7/11 (土)～10/13 (火)	企画展「湯浅倉平 郷土へのおもい」 2015/9/12 (土)～12/1 (火)
	カラシヤマコレクション展「心象が生み出した動物たち」 2015/10/17 (土)～2016/1/12 (火)	企画展「手仕事のある暮らし」 2015/12/5 (土)～2016/2/23 (火)
	カラシヤマコレクション展「藁の造形」	季節展「節句のしつらえ」

	2016/1/16 (土) ~4/12 (火)	2016/2/27 (土) ~5/24 (火)
平成 28 年度	カラサヤマコレクション展「くらしとことば」 2016/4/16 (土) ~7/26 (火)	企画展「西海をのぞむ村々」 2016/5/28 (土) ~9/6 (火)
	カラサヤマコレクション展「むかし話と郷土玩具」 2016/7/30 (土) ~12/6 (火)	企画展「関門海峡から世界へ 下関近代交通の変遷」 2016/9/10 (土) ~2017/2/14 (火)
	カラサヤマコレクション展「近代山口観光のすすめ」 2016/12/10 (土) ~2017/4/18 (火)	カラサヤマコレクション展「節句かざりのいま・むかし」 2017/2/18 (土) ~5/23 (火)
平成 29 年度	カラサヤマコレクション展「植物のかたち 願いの表現」 2017/4/22 (土) ~9/5 (火)	企画展「近代の暮らしと家庭料理」 2017/6/3 (土) ~8/22 (火)
	カラサヤマコレクション展「編む・縫う」 2017/9/9 (土) ~12/12 (火)	企画展「近代やまぐち温泉案内」 2017/8/26 (土) ~2018/1/23 (火)
	企画展「掃除と箒のあれこれ」 2017/12/16 (土) ~2018/4/24 (火)	季節展「カラサヤマのひなまつり」 2018/1/27 (土) ~3/13 (火)
		企画展「こどもたちの暮らしをふり返る」 2018/3/17 (土) ~7/10 (火)
平成 30 年度	パネル展「アルフレッド・コルトー ピアニストが歩んだ道」 2018/4/28 (土) ~7/16 (火)	企画展「明治維新と暮らしの変化」 2018/7/14 (土) ~10/9 (火)
	企画展「湯浅為之進・倉平の足跡 故郷山口から福島/東京へ」 2018/7/21 (土) ~11/13 (火)	企画展「暮らしの解剖学 シゴトとカタチ」 2018/10/13 (土) ~2019/1/20 (火)
	カラサヤマコレクション展「郷土玩具から見る"こども"」 2018/11/17 (土) ~2019/4/16 (火)	季節展「カラサヤマのひなまつり」 2019/1/26 (土) ~3/12 (火)
		企画展「お菓子レシピ 近代の暮らしとともに」 2019/3/16 (土) ~7/9 (火)
平成 31 年度/ 令和元年度	季節展「カラサヤマの端午の節句」 2019/4/20 (土) ~6/18 (火)	企画展「電気を使わない暮らし」 2019/7/13 (土) ~10/8 (火)
	企画展「三恵寺遊山 川棚温泉と近代の湯治旅」 2019/6/22 (土) ~11/10 (火)	企画展「湯浅倉平 生誕 145 年記念」 2019/10/12 (土) ~2020/1/19 (日)
	企画展「近代的徒歩旅行」 2019/11/16 (土) ~2020/2/18 (火)	季節展「カラサヤマのひなまつり」 2020/1/25 (土) ~3/10 (火)
	テーマ展「アルフレッド・コルトーと夢の島」 2020/2/22 (土) ~6/16 (火)	
		2020/3/5 (木) ~3/31 (火) 臨時休館：新型コロナウイルス感染症拡大防止
令和 2 年度		2020/4/4 (土) ~5/31 (日) 臨時休館：新型コロナウイルス感染症拡大防止
	テーマ展「アルフレッド・コルトーと夢の島」 2020/6/1 (月) ~9/27 (火)	企画展「草木を編む 自然素材の日常用具」 2020/6/1 (土) ~10/13 (日)
	カラサヤマコレクション展「上湯と下湯」 2020/10/3 (土) ~12/8 (火)	企画展「暮らしの変化 昭和の時代」 2020/10/17 (土) ~2021/1/17 (日)
	企画展「そうじの文化 アジアと日本の箒」 2020/12/12 (土) ~2021/4/20 (火)	季節展「カラサヤマのひなまつり」 2021/1/23 (土) ~3/16 (火)
		企画展「測る・量る・計る」 2021/3/20 (土) ~7/13 (日)
令和 3 年度	季節展「カラサヤマの端午の節句」 2021/4/24 (土) ~6/22 (火)	企画展「カラサヤマの郷土玩具コレクション」 2021/7/17 (土) ~10/19 (日)
		2021/5/21 (金) ~6/20 (日) 臨時休館：新型コロナウイルス感染症拡大防止
	企画展「とようら地域のわら細工」 2021/6/26 (土) ~10/12 (火)	
		8/26 (木) ~9/26 (日) 臨時休館：新型コロナウイルス感染症拡大防止
	カラサヤマコレクション「川棚温泉 上湯と下湯」 2021/10/16 (土) ~12/12 (日)	企画展「暮らしの変化 昭和の時代」 2021/10/23 (土) ~2022/3/15 (火)
企画展「カラサヤマの郷土玩具コレクション 十二支の動物たち」 2021/12/18 (土) ~2022/4/19 (火)	企画展「電気を使わない暮らし」 2022/3/19 (土) ~7/12 (火)	
令和 4 年度	季節展「カラサヤマの端午の節句」	企画展「昭和 24 年の夏休み 下関市豊浦町室津地区・小学校一年生の絵日記より」

	2022/4/23 (土) ~6/7 (火)	2022/7/16 (土) ~10/16 (日)
	テーマ展「アルフレッド・コルトーと夢の島」	企画展「近代山口鉄道旅行 忘れられた観光資源と当時の旅情」
	2022/6/11 (土) ~9/13 (火)	2022/10/22 (土) ~2023/2/12 (日)
	企画展「とよらのイワシ漁と郷土料理」	季節展「カラスヤマのひなまつり」
	2022/9/17 (土) ~12/11 (火)	2023/2/18 (土) ~4/23 (日)
	宇賀小学校創立 150 周年記念連携企画展「ふるさとの学校 150 年」	
	2022/12/17 (土) ~2023/4/23 (火)	
令和 5 年度	テーマ展「アルフレッド・コルトーと夢の島」	企画展「草木を編む 自然環境と日常用具」
	2023/4/29 (土) ~7/11 (火)	2023/4/22 (土) ~9/10 (日)
	企画展「川棚を唄う 詩歌が伝える景色」	企画展「見て・ふれて・思い出す 懐かしき昭和の暮らし」
	2023/7/15 (土) ~11/12 (火)	2023/9/16 (土) ~12/3 (日)
	企画展「そうじの文化 アジアと日本の箒」	企画展「暮らしの中の器」
	2023/11/18 (土) ~2024/3/12 (火)	2023/12/9 (土) ~2024/2/12 (日)
	季節展「さるのぼりを知っていますか？」	季節展「カラスヤマのひなまつり」
	2024/3/16 (土) ~6/11 (火)	2024/2/17 (土) ~4/14 (日)

烏山民俗資料館 年報 第1号

令和6(2024)年度

令和7年10月発行

烏山民俗資料館

〒759-6301 山口県下関市豊浦町大字川棚 5180

川棚温泉交流センター内

TEL (083) -775-3855

FAX (083) -775-3856